



久しぶりに計らずも山歩きをしてしまいました。2024年のNPO法人建築技術支援協会での「歴史的建造物等探訪旅行」で、長野県の天台宗布引山釈尊寺（724年開基）の布引観音に立寄りました。今回はその旅行から写真を拾ってみます。

上の写真は布引観音の観音堂拝殿です。鳥取県の三仏寺奥院（投入堂：国宝）を想起させるような断崖絶壁に建つ観音堂ですが、拝殿を支える柱は長さ20mを超えています。その柱の上の懸崖造りの拝殿に入って、岩壁の中の観音様を参拝することができます。観音堂の中にある「宮殿」は鎌倉時代の建物で国指定重要文化財です。小諸市の観光案内所で入手した英語のリーフレットに、小諸駅からレンタサイクルで20分、そこから徒歩15分と記されていました。徒歩部分の水平距離はさほどありませんが、標高差120~30m程の登りのハイキングコースのような山道で、30分程掛かりました。雨模様で無かったことが幸いでした。旅行メンバーのほとんどが70代80代でしたので、初めからバスで待った方、途中で断念して引き返した方もありました。ネットでは「軽登山」とか「約30分」等の書込みも見付かりました。「強欲な老婆が川で布をさらしていたら突然牛が現れてその布を角に掛け走り出し、それを追掛けて善光寺へたどり着いた老婆はすっかり改心し、極楽往生を遂げた」という布引伝説「牛に引かれて善光寺参り」の舞台がここだとのこと。



結構な山道



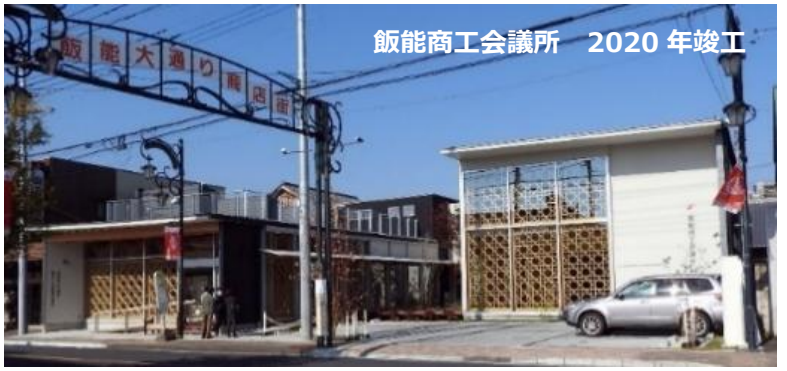
観音堂 20m以上の柱の上に

JR 武蔵野線新秋津駅出発、マイクロバスでの1泊2日の旅行でした。布引観音は2日目に行きましたが、この後は1日目の立寄り先を紹介します。

最初の立寄り先は**飯能商工会議所**で CLT を用いた木造建築物です(道草ギャラリーその38・43 参照)。西川材の展示場ということも意識されています。

次に**秩父消防署西分署**ですが、北分署(2012年竣工)南分署(2013年竣工)に続き3棟目の木造庁舎で、越屋根のデザインを取り入れています。2階には隊員の仮眠室もあります。秩父の木材が使用されていますが、築10年近くでも綺麗に維持されていました。

瀬林の漣痕(さざ波岩・恐竜の足跡化石 県指定天然記念物)に立ち寄りました。今は垂直に近い岩壁に恐竜の足跡が残っています。平坦な湿地を恐竜が歩いた足跡に土砂が堆積し、化石化して、地盤の褶曲で垂直に立ち上がったものと思われます。1953年に、道路工事中に発見されたとのこと。



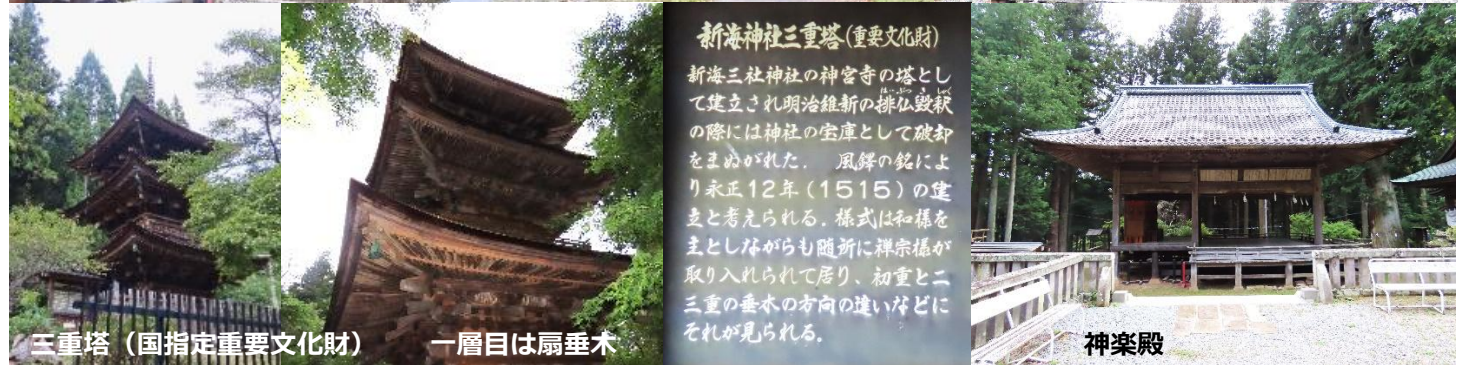
神流町中里合同庁舎 人口1,000人未満(島嶼部を除いて関東地方で人口最少)の自治体で、大正11年竣工の旧村役場を建て替えたもの。近い将来合併等で役場機能は必要なくなることを想定して設計されています。延べ面積1,468㎡、鉄骨造4階建て、2003年竣工。正面と背面がガラス張りになったキューブ型で、背面には神流川が流れていて、川に向かって張り出した部分もあります。1階図書コーナーの本棚が階段との境壁になっています。

道の駅「うえの」で昼食後、**旧黒澤家住宅**(国指定重要文化財)へ。江戸時代幕府の天領山中領の上山郷大総代を務めた旧家で、鷹の保護地区があり、將軍家に鷹狩りの巣鷹を毎年献上していたとのこと。19世紀中頃の建築で、桁行21.8m 梁間15.8m、厚6mmの栗板1,100枚で屋根を葺き、3,400個の石を載せています。2階は養蚕に使われていたとのこと。



「御巢鷹山」も山中領。すぐ近くに「慰霊の園・日航ジャンボ機墜落事故記憶保存館」もあります。JAL123便墜落現場の御巢鷹山は、ここから南南西10km程になります。

新海三社神社の東本社と三重塔は室町時代後期の建築物で、どちらも国指定重要文化財です。三重塔は1層目のみ扇垂木です。神社はサワラ・欅や杉などの巨木の林の中にあります。神楽殿は映画「君の名は。」の口噛み酒を奉納するシーンのモデルになったところとのこと。脚本・監督の新海誠氏の出身地もここから南に10km程のところのようです。神社のすぐ近くの龍岡城跡は日本で2つ目の五稜郭ですが、時間調整でパスしました。春には濠の花筏がきれいなところですよ。



新海神社三重塔(重要文化財)
 新海三社神社の神宮寺の塔として建立され明治維新の排仏毀教の際には神社の宝庫として破却をまぬがれた。風鐸の銘により永正12年(1515)の建立と考えられる。様式は和様を主としながらも随所に禅宗様を取り入れられて居り、初重と二三重の垂木の方向の違いなどにそれが見られる。



武重本家酒造・武重家住宅 旧中山道沿にある造り酒屋で、明治初期の建物が登録有形文化財に指定されています。歴代総理の「国酒」の書がありました。

2日目の立寄り先は、また別の機会に。
 (写真撮影 2024.09.30、10.01)

< Google マップ参照 >

- 釈尊寺布引観音 <https://www.google.co.jp/maps/@36.3324208,138.3873377,16.59z>
- 飯能商工会議所 <https://www.google.co.jp/maps/@35.8544592,139.3159593,20z>
- 秩父消防署西分署 <https://www.google.co.jp/maps/@36.0305603,138.9860363,18.83z>
- 瀬林の漣痕 <https://www.google.co.jp/maps/@36.0716989,138.8299074,18.79z>
- 神流町中里合同庁舎 <https://www.google.co.jp/maps/@36.0915387,138.8273444,18.75z>
- 旧黒澤家住宅 <https://www.google.co.jp/maps/@36.0873444,138.7351682,16.83z>
- 慰霊の園 <https://www.google.co.jp/maps/@36.0864592,138.7372246,17z>
- 新海三社神社 <https://www.google.co.jp/maps/@36.1961894,138.5121052,17z>
- 龍岡城跡 <https://www.google.co.jp/maps/@36.1974038,138.498669,16z>
- 武重本家酒造 <https://www.google.co.jp/maps/@36.2736241,138.3392971,17z>

(2025.03.01)